

藤吉 憲典(ふじよし けんすけ) / Kensuke FUJIYOSHI

陶芸家／磁器彫刻家／書画家

## 略歴

1966年熊本県玉名市生まれ。佐賀県立有田工業高等学校デザイン科卒業後、デザイン事務所(東京)でグラフィックデザイナーとして経験を積む。佐賀に帰省し、肥前磁器の仕事と出会う。複数の窯元で食器のデザイン・商品開発を担当。1997年佐賀県江北町で花祭窯を開き、器作家として制作活動スタート。1600-1800年代の肥前磁器(古伊万里)の名品を師とする。2005年頃よりアート作品制作を本格化。2012年福岡県津屋崎に工房移転。2014年よりロンドンのアートギャラリー SLADMORE CONTEMPORARY(現・SLADMORE GALLERY)に参加、磁器彫刻家として毎年作品を発表している。2022年より、幼少期から50年以上嗜んできた書画を作品として発表開始。陶芸家／磁器彫刻家／書画家として活動中。

## 近年の主な展覧会

- 2024 Unique sculpture by Edouard Martinet and Kensuke Fujiyoshi, Sladmore(ロンドン)
- 2024 藤吉憲典個展, 百福(南青山)※隔年開催
- 2024 一空山新雨后— 藤吉憲典作品展, 喜水ギャラリー(北京)
- 2024 一夏は染付— 藤吉憲典個展, 黒田陶苑(銀座)※隔年開催
- 2023 CHRISTMAS SHOW, Sladmore (ロンドン)
- 2023 藤吉憲典陶展, 桃居(西麻布)※隔年開催
- 2022 New Porcelain Sculpture by KENSUKE FUJIYOSHI, Sladmore (ロンドン)
- 2022 MASTERPIECE LONDON RETURNS, The Royal Hospital Chelsea/Sladmore(ロンドン)
- 2021 BEYOND BRONZE, Sladmore Contemporary(ロンドン)
- 2020 日本現代陶芸の逸品鑑賞体験会, BAOKU CULTURE GALLERY(上海)/黒田陶苑

## 近年の主なメディア掲載等

- 2023 『Omer Koc's Ceramic Collection』(MESSUMS, UK)
- 2023 『Homes & Antiques』8月号「Heirlooms of the Future」(Our Media. LTD, UK)
- 2023 『炎芸術』No.532「染付 憧れの青」(阿部出版)
- 2022 『婦人画報』2023年1月号「祝いの器」(世界文化社)
- 2021 『美の壺』File.543「青と白の粋 染付の器」(NHK BS)

## プライベートコレクション

Lady Victoria Getty (英国) / Mark Parker (米国) / Omer Koc(トルコ) / Percy and Clara Weatherall (英国) / David Harding (英国)など

## 活動理念

「伝統の継承を、生きた個性で形にする」

いかなる創作活動においても、基本・伝統・歴史をしっかりと学んでこそ、自分の生きる現代に新しい表現を生み出すことが出来ると考えています。わたしにとってアートは、あくまでも個人的なもの。伝統文化を現代につなげ、ファミリープライド(家宝)となる作品を目指し、数百年後も遺り愛されるものをつくりたい。